

武商工議発第74号
平成24年2月15日

武蔵野市長 邑上守正 殿

武蔵野商工会議所
会頭 稲垣英夫

商工業振興のための意見具申

春寒の候、貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また日頃から当所の事業運営について、一方ならぬご理解とご協力を賜り深く感謝いたすとともに、地域商工業の振興をはじめ、市政推進のため日々ご尽力されていることに対し、心から敬意を表します。

さて、長引く景気後退と昨年の中東大震災およびそれに伴う計画停電、さらには超円高の影響等により、日本経済は先行き不透明となっております。中でも、地域経済と雇用を支える中小企業にとって、その逼迫度は計り知れません。このような厳しい社会経済状況の下、当所は地域総合経済団体として、武蔵野市や関係機関との連携強化を図りながら、武蔵野市内の地域経済活性化に向けて積極的に取り組んでまいりたいと考えております。そこで、市内商工業のいっそうの発展を目指して、下記の点をご検討いただくようお願いいたします。

記

- ・ 市内商工業者の実態把握のための行政で行う事業所、企業統計調査等のデータの提供をいただくこと。
- ・ 第五期長期計画に記載されている、「産業振興に関する方針策定」に一刻も早く取り組むこと。その際、当所および武蔵野市商店会連合会等の関係団体との協働検討組織を設置すること。
- ・ 地域中小企業の活性化のための新たな融資制度の開発を検討すること。
- ・ 武蔵野市において実施されている小規模企業者融資あっせん制度の受付窓口の一元化（当所への一部業務委託）を検討すること。

以上